

工業用内視鏡による観察

弊社では、最新の工業用内視鏡を使って、ボイラーチューブ・熱交換器伝熱管・配管構造物(バルブ、オリフィスなど)の目視検査を行っております。また、渦流探傷検査や超音波探傷検査技術との組み合わせで、より高精度の総合的な検査も行っています。

工業用内視鏡は最新機種を導入し、計測ソフトを用いて計測(長さ・面積など)も可能です。カメラケーブルは長尺(12m)を保有していますので、今まで観察出来なかった個所の観察が容易に行えます。

工業用内視鏡

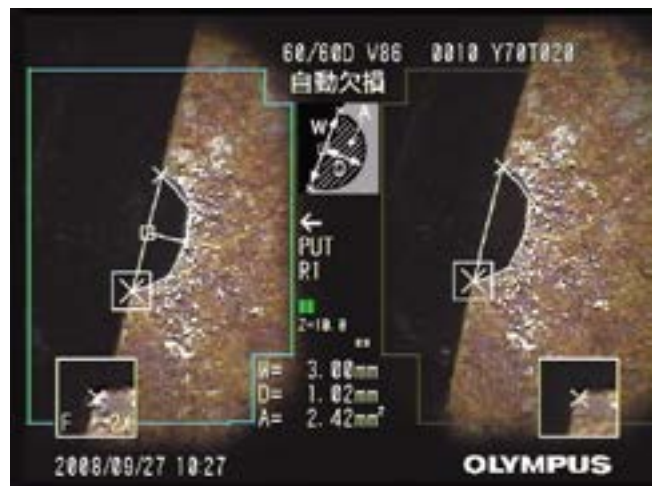
- ・形式 IPLEX-FX(ステレオ計測モデル)
- ・カメラ先端外径 6.0mm
- ・検査可能長さ 12m
- ・計測機能 2点間計測、全長計測
面積計測、オフセット計測
- ・その他特徴 耐熱(-25℃~100℃)
防水
動画及び静止画記録



工業用内視鏡



観察例(タービン動翼)



計測例(面積、長さ)